



MINI Advanced Car Eye 3.0

BEDIENUNGSANLEITUNG.
ORIGINAL MINI ZUBEHÖR.



MINI Advanced Car Eye 3.0
取扱説明書

3

MINI Advanced Car Eye 3.0

取扱説明書

目次

情報	4
製品概要	6
製品の使用	9
製品の特徴	11
音声認識の使用	13
音声認識コマンド	14
ACE 3.0アプリの使用	15
設定	15
録画の表示	17
仕様	18
電気機器の廃棄	20
FCC ステートメント	20

情報

使用されている記号

-  危険に注意を促す注記を表しています。
-  特別な機能に注意を促す注記を表しています。
- ◀ 指示または警告文の終わりを表しています。

一般情報

MINI は、安全性、機能性、持続可能性に関して MINI によってテストおよび承認された部品とアクセサリのみを使用することをお勧めします。

MINI は、事前の通知または義務なしに、このユーザーハンドブックの情報または仕様を変更または修正する権利を留保します。

最新のユーザーハンドブック

は、Advanced Car Eye 3.0 アプリケーションおよびウェブサイト (<https://www.ace-30.com>) からご利用いただけます。

ユーザーハンドブックは製品の一部です。製品の安全性、使用および廃棄に関する重要な情報が記載されています。製品を使用する前に、すべての操作および安全に関する指示を注意深くお読みください。

指定された目的に対して、このユーザーハンドブックに記載されている方法でのみ、本製品を使用してください。

MINI は、記録されたデータが常に証拠として使用できることを保証していません。

製品を第三者に納品する場合は、関連するすべてのドキュメントを製品と一緒に渡してください。

Advanced Car Eye 3.0 (ACE 3.0) の使用について質問がある場合は、以下に記載された該当する地域のメールアドレスに連絡してください。

中国: support@ace-30.cn

韓国: support@ace-30.kr

日本: support@ace-30.jp

ヨーロッパ連合: EU-support@ace-30.de

世界中: support@ace-30.com

法規制

ユーザーは、ACE 3.0 および Advanced Car Eye 3.0 のアプリケーション（以下、「ACE 3.0 アプリ」）の使用に関する地域の法的要件を確認する全責任を担います。関連する国の現行法を確認し、製品の使用が許可されているかどうか、および法規制に準拠するために許可されている使用法を調べる必要があります。

状況によっては、メディア データがユーザーに対して合法的に使用されることもあります（スピード違反など）。

ACE 3.0 を使用して記録された公共の場所のビデオは、インターネットやその他の場所で公開してはなりません。

 常に法規制に従ってください。法規制は変更される場合があります。製品の使用を禁止する地域の法律や規制に変更がないか定期的に確認してください。製品の使用が禁止されている国では、フロントカメラを取り外す必要があります。そうすることで、リアカメラ（オプション）も無効になります。

ACE 3.0 アプリの使用の詳細については、専門の認定ディーラーにお問い合わせください。

安全に関する注意事項

本製品は、MINI ワークショップでのみ取り付けが可能です。

運転中またはエンジンの稼働中は、ACE 3.0 アプリを操作しないでください。

製品を第三者に納品する場合は、製品と一緒にユーザーハンドブックと適合宣言をお渡しください。

製品を第三者に納品する前に、ACE 3.0 アプリを使用して録画と設定をすべて消去してください。

製品概要

付属品

- フロントカメラ（リアカメラはオプション）
- ワイヤーハーネス
- 32 GB microSD™ カード
- ユーザーハンドブック
- 適合宣言
- ケーブルタイ
- クリーニングワイプおよび気泡防止ホイル
- カメラマウント（接着テープ付き）

microSD™ カード

本製品には microSD™ メモリーカードが付属しています。

録画したビデオと撮影した写真は、microSD™ メモリーカードに保存されます。メモリーカードが挿入されていないと、録画の開始や写真の撮影ができません。

データの紛失や破損を防ぐため、メモリーカードは製品の電源を切った状態で抜き差しを行ってください。

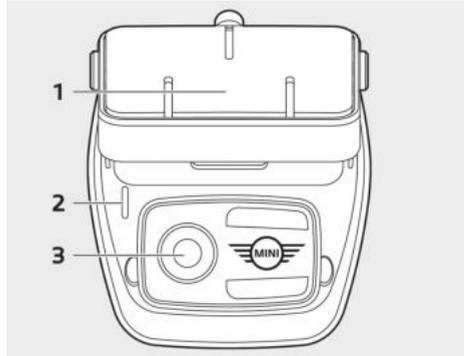
認証されたメモリーカードのみを使用してください。MINI は、サードパーティー製のメモリーカードにおいて、互換性や適切な動作を保証しません。

製品の動作モードに応じて、記録された画像は次のフォルダに保存されます。

- DRIVING（運転）：運転モードのビデオ
- INCIDENT（インシデント）：運転中のインシデントビデオ
- PARKING（駐車）：駐車モードのビデオ
- SNAPSHOT（スナップショット）：手動で撮影されたビデオ/写真
- MARKED（マーク）：保管

フロントカメラ

本製品は、MINI ワークショップでのみ取り付けが可能です。



1 カメラマウント

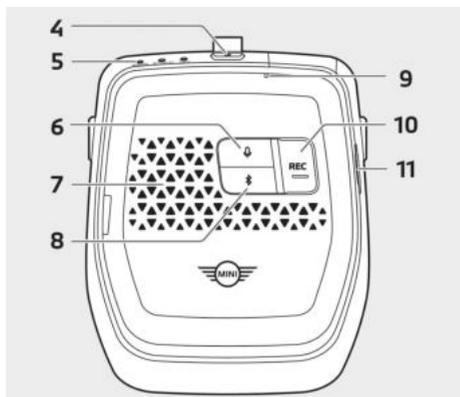
2 安全 LED

- － 運転録画：白色の LED が点灯
- － 運転中のインシデント/手動録画：白色の LED が点滅
- － 駐車録画：白色の LED が消灯
- － 駐車中のインシデント録画：白色の LED が点灯



日本では、運転モードでの録画中は LED が消灯し、駐車中のインシデントでは白色の LED が点滅します。◀

3 フロントカメラレンズ



4 電源ボタン (⏻)

- 押すと、製品の電源が入ります。
- 長押しすると、製品の電源がオフになります。

5 ステータス LED

製品の状態を表示します。

- ▶ 詳細については、「ステータス LED の確認」を参照してください。◀

6 マイク ボタン (🎤)

- 押すと、録音のオンとオフが切り替わります。
- 長押しすると、音声認識のオンとオフが切り替わります。

7 スピーカー

8 Bluetooth ボタン (📶)

- 押すと、Bluetooth がオンになります。
- 長押しすると、最初の Bluetooth カップリングが開始します。
- Bluetooth がオンの状態で再度押すと、Bluetooth がオフになります。

9 マイクロフォン

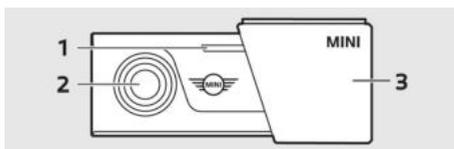
10 録画ボタン (REC)

押すと、写真が撮影されるか、手動録画が開始されます。

- ▶ ACE 3.0 アプリ Camera settings > REC buttons (カメラ設定 > REC ボタン) で動作を変更できます。◀

11 microSD™ カード スロット

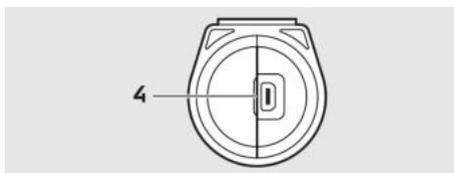
リアカメラ (オプション)



1 安全LED

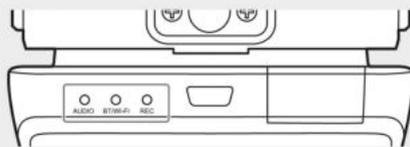
2 リアカメラレンズ

3 リアカメラ マウント



4 リアカメラ ケーブル コネクター

ステータス LEDの確認



ステータス	仕様		
	ステータス LED		
	オーディオ LED	BT/WIFI LED	REC LED
録音がオン	オレンジ	-	-
録音がオフ	消灯	-	-
Bluetooth 接続の待機中	-	青色の点滅	-
Bluetooth の初期カップリング モード	-	青色の高速点滅	-
Bluetooth 接続済み	-	青色	-
Bluetooth がオフ	-	消灯	-
Wi-Fi 接続の待機中	-	緑色の点滅	-
Wi-Fi 接続済み	-	緑色	-
録画スタンバイ (電源オン)	-	-	白色
連続録画	-	-	赤色
イベント録画 (インシデント/手動録画)	-	-	赤色の点滅
イベント録画 (写真撮影)	-	-	赤色の点滅 (2回)
ファームウェア更新	LED が順番に点滅		
エラーの発生	LED が 5 回同時に点滅		

製品の使用

microSD™ カード

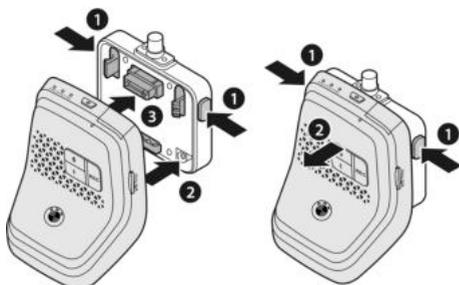
メモリカードを挿入する前に、製品の電源がオフになっていることを確認してください。

電源を入れたままメモリーカードを抜き差しすると、保存されているデータが損失したり、製品が破損したりするおそれがあります。

カメラレンズの保護フィルムの除去

フロント（リア）カメラを使用する前に、フロントカメラのレンズから保護フィルムを取り除きます。

フロントカメラの取り付けと取り外し



フロントカメラは、カメラマウントの両側にあるボタン (1) を同時に押すことにより、取り付けまたは取り外しができます。

フロントカメラとカメラマウントを連結する際は、まずカメラマウント下部にある溝 (2) の位置を合わせてから、フロントカメラ (3) とカメラマウントを組み立てます。

フロントカメラを取り外すと、リアカメラ (オプション) もオフになります。



フロントカメラの取り外しは、必ず製品の電源がオフになっている間に行ってください。保存したメディアを紛失したり、製品が破損したりするおそれがあります。◀

カメラのオンとオフの切り替え

- 自動:
 - 車両のイグニッションをオンにすると、カメラのスイッチが自動的にオンになります。
 - 定められた時間（終了フェーズ）後に車両のイグニッションをオフにすることにより、カメラは自動的にオフになります。
- 手動:
 - 電源ボタンを押すと、カメラの電源を手動でオンにできます。
 - 電源ボタンを3秒間押しすると、カメラの電源を手動でオフにできます。
- 電源ボタンを3秒間長押しすると、製品の電源がオフになります。

製品のリセット

電源ボタン (⏻) と録画ボタン (REC) の両方を同時に数秒間長押しすると、工場出荷時の状態にリセットされます (すべての録画と設定)。

ETC 製品のアクティブ化 (中国でのみ 利用可能)



製品の登録とアクティベーションは
ETC アプリでのみ機能し、中国で製品
を使用しているユーザーにのみ適用され
ます。◀

1. スマートフォンに ETC アプリをダウンロードしてインストールします。
2. **e高速App > ETC网厅 > ETC免费** をタッチし、アプリ内の指示に従ってユーザー情報を登録します。
3. 指示に従い、ETC アクティベーション手順中に製品の Bluetooth (✳) とマイク ボタン (🔊) を同時に長押しし、アクティベーションと登録を完了します。

製品の特徴

MINI Advanced Car Eye 3.0 は、運転中と駐車中の両方で車両を監視します。インテリジェントなセンサーにより、カメラは危険な交通状況、(試みられた) 侵入や事故を記録できます。

運転モード

車両が発進すると、音声アナウンスが行われ、ステータス LED が点灯します。運転モードが有効になります。

- 連続録画: 運転中、ビデオは 1 分ごとに録画され、「DRIVING」フォルダに保存されます。
- インシデント録画: 車両への衝突が検知されると、インシデントの 10 秒前から 50 秒後までビデオ録画が行われ、「INCIDENT」フォルダに保存されます。

 連続録画とインシデント録画のどちらかを選択できます。

ACE 3.0 およびアプリを使用する国の現行法を確認してください。その使用が合法であるかどうかを確認し、法規制を遵守してください。◀

駐車モード

エンジンがオフになると、終了フェーズの時間が経過した後、製品は自動的に駐車モードに切り替わります。

駐車モードで衝突が検知されると、衝突の前 10 秒間ビデオが録画されます。このビデオは、「PARKING」フォルダに保存されます。

- 終了フェーズ: これは、エンジンがオフにされた後、ドライバーが車両を離れるまでに想定された調整可能な時間を指します。
- エントリー フェーズ: これは、エンジンがオンになる前、ドライバーが車両に入るまでに想定された調整可能な時間を指します。

終了フェーズまたはエントリー フェーズで録画された衝突のビデオは、カメラまたは ACE 3.0 アプリで通知されるインシデントの数には合計されません。この録画は「Driving」フォルダに保存されます。このフェーズの間も、カメラとスマートフォンを接続しておくことは可能です。

 駐車モードの使用が国の法律や規制で許可されているかどうかを定期的に確認してください。

終了フェーズ中に ACE 3.0 と製品が接続されている場合、ドライバーは車内に留まっていると見なされるため、駐車モードは開始されません。◀

手動録画 (REC)

手動でビデオを録画したり、写真を撮ったりすることができます。

フロントカメラの録画ボタン (REC) を押し、録画を開始します。録画は「SNAPSHOT」フォルダに保存されます。

ビデオには、ボタンを押す 10 秒前から 50 秒後までが含まれます。

 ビデオと写真は、ACE 3.0 アプリ > Settings > Recording settings (設定 > 録画設定で変更できます)。◀

HDR (ハイ ダイナミック レンジ)

この機能を有効にすると、フロントカメラで HDR (ハイ ダイナミック レンジ) のビデオを録画できます。

HDR により、ビデオや写真の輝度と色の表現方法が変更されます。そして、より明るくより細かなハイライト、より暗くより細かなシャドウ、およびより濃い色を幅広く表現できるようになります。

ナイト ビジョン

ナイト ビジョン機能を使用すると、光の少ない条件下でもビデオを録画することができます。録画は、ナイト ビジョンなしで録画されたビデオよりも明るくなります。これは、夜間の駐車中に録画されたビデオの明るさを向上させるリアルタイム画像信号処理 (ISP) によって可能になります。

GPS

GPS 機能は、速度情報と現在位置を録画に追加し、車両位置機能を有効にします。

製品を初めて使用する前に、使用する国の法律および規制を確認してください。一部の国では GPS が許可されていない場合があります。

車両位置

ユーザーは ACE 3.0 アプリを使用して、駐車した車両を簡単に探すことができます。ACE 3.0 アプリに接続した状態で駐車モードに切り替えると、フロントカメラとリアカメラ (オプション) で撮影した写真や動画が ACE 3.0 アプリに保存され、車両の位置がデジタル マップ (国法によって異なる場合があります) に表示されません。

この機能を使用するには、駐車モードに切り替える際に製品の GPS 信号をアクティブにする必要があります。



フロントカメラとリアカメラ (オプション) で撮影した写真と地図上の位置 (GPS 機能がオンになっている場合) は、この機能を再度使用するまで ACE 3.0 アプリに保存されます。◀

音声認識の使用

音声認識はハンズフリーソリューションであり、さまざまな状況でカメラを制御するために使用できます。この機能が使用できるのは、英語、ドイツ語、韓国語、中国語、日本語です。



音声認識は、ACE 3.0 アプリ > Settings > System Settings > Voice recognition (設定 > システム設定 > 音声認識) でオンまたはオフにできます。

詳細については、「音声認識コマンド」を参照してください。◀

音声認識コマンド

各言語の音声認識コマンドは次のとおりです。「はい、カメラ」を使用して音声認識をアクティブにし、目的のコマンドを実行します。マニュアルに記載されているとおりにコマンドを使用してください。

コマンド					
項目	韓国語	英語	ドイツ語	中国語	日本語
カメラを起動する	Hi Camera	Hi Camera	Hi Kamera	睿眼, 你好	はい、カメラ
手動録画を開始する (写真)	사진 찍어	Take a picture	Foto aufnehmen	拍照	写真を撮って
手動録画を開始する (ビデオ)	녹화 해	Save video	Video aufnehmen	录视频	動画を撮って
サウンドをオフにする	소리 꺼	Speaker off	Lautsprecher aus	关闭扬声器	スピーカーオフ
サウンドをオンにする	소리 켜	Speaker on	Lautsprecher an	开启扬声器	スピーカーオン
録音をオフにする	음성 녹음 꺼	Microphone off	Mikrofon aus	关闭录音	録音オフ
録音をオンにする	음성 녹음 켜	Microphone on	Mikrofon an	开启录音	録音オン
音声ガイドの音량을 下げる	볼륨 작게	Decrease volume	Leiser	调低音量	ボリュームを下げて
音声ガイドの音량을 上げる	볼륨 크게	Increase volume	Lauter	调高音量	ボリュームを上げて

ACE 3.0アプリの使用

MINI Advanced Car Eye 3.0 は、Advanced Car Eye アプリから直接管理でき、録画されたイベントはスマートフォンで表示およびアーカイブできます。

パッケージ内の QR コードに従って、ACE 3.0 アプリへの正しいリンクを取得します。該当する App Store からアプリをダウンロードし、機器にインストールします。



運転中は製品やアプリを操作しないでください。◀

カメラをスマートフォンに接続するには、Bluetooth をオンにして、アプリの指示に従います。



一度に接続できるスマートフォンは 1 台のみです。製品がスマートフォンに接続されない場合は、アプリで提供されている FAQ を確認してください。◀

ACE 3.0 アプリが常に最新であることを確認してください。MINI では、自動更新機能を有効にすることをお勧めしています。アプリの更新には常にファームウェア更新が含まれており、カメラがスマートフォンに接続されるとすぐに転送およびインストールされます。



ファームウェアを更新する前に、ACE 3.0 アプリの指示に従ってください。

カスタマイズされた設定は、ファームウェアの更新後も維持されます。◀

設定

設定は、ACE 3.0 アプリのメンバーにあります。製品の各機能は、ユーザーのニーズや好みに応じて設定および使用できます。

カメラ設定

- **録音:** 録音をオンまたはオフにします。
- **REC ボタン動作:** 録画ボタン (REC) を押した際に、ビデオまたは写真のどちらを実行するかを選択します。
- **HDR:** HDR をオンまたはオフにします。
- **ナイトビジョン:** ナイトビジョンをオンまたはオフにします。
- **チャンネル設定:** 「フロントカメラのみ」または「フロントカメラとリアカメラ」(リアカメラが取り付けられている場合)のいずれかを選択して、録画するカメラを設定します。
-  チャンネル設定を変更すると、カメラは自動的にフォーマットされます。チャンネル設定を変更する前に、すべての録画をバックアップしてください。◀
- **明るさ-フロント:** フロントカメラに対する希望の明るさを選択します。
- **明るさ-リア:** リアカメラに対する希望の明るさを選択します。

録画設定

運転モード

- **運転モード:** 運転モードで使用する連続録画または G センサーのみのいずれかを選択します。
 運転モード録画を変更すると、カメラは自動的にフォーマットされます。チャンネル設定を変更する前に、すべての録画をバックアップしてください。◀
- **G センサー感度:** 運転中のインシデントに対する希望の感度を選択します。
- **エントリー フェーズ:** エントリー フェーズの時間を 1 # 5 分で設定します。
- **終了フェーズ:** 終了フェーズの時間を 1 # 5 分で設定します。

駐車モード

- **駐車モード:** 駐車モードをオンまたはオフにします。
- **G センサー感度:** 駐車モードでの G センサーの作動に対する希望の感度を選択します。

音量設定

- **ピープ音:** ピープ音の音量を調整します。
- **音声ガイダンス:** 音声ガイダンスの音量を調整します。

システム設定

- **言語:** 音声アナウンスの言語を選択します。
- **国/地域:** カメラを使用する国/地域を選択します。
- **日時:** 「日付とタイムゾーンを自動的に設定する」を有効にするか、タイムゾーンを手動で設定します。

- **音声の性別:** 音声アナウンスに使用する性別を選択します。
- **音声認識:** 音声認識をオンまたはオフにして、言語を選択します。
- **安全 LED:** 安全 LED をオンまたはオフにします (国によっては必須場合があります)。
- **オーバーレイ:** オンまたはオフにします。日付、時刻、速度、GPS が録画に表示されます。
- **速度の単位:** 速度に対して希望する単位を選択します。
- **GPS:** GPS をオンまたはオフにします。
- **工場出荷時の状態にリセット:**
 - 設定
 - すべての録画
 - すべての録画と設定



WIFI 周波数

Advanced Car Eye 3.0 機器は、5 GHz 帯域を使用してスマートフォンに接続します。これにより、2.4 GHz 帯域よりも高速な伝送速度が可能になります。

使用するスマートフォンが 5 GHz に対応していない場合、Wi-Fi 周波数は 2.4 GHz に変更されます。◀

録画の表示

ビデオや写真の確認

すべての録画は、メモリカードの特定のフォルダに保存されます。

録画をメモリカードからコンピューターに移動したり、ACE 3.0 アプリにダウンロードしたりできます。

録画は「**Date_Time_Front/Back.File Format**」というファイル名で保存されます。

20211028_145233_REC_F.MP4
20211028_145233_REC_R.MP4

ファイル名の説明

- **REC**: 運転録画
- **EVT**: インシデント運転録画
- **PAKG**: インシデント駐車録画
- **MAN**: 手動録画
- **F**: フロントカメラの録画
- **R**: リアカメラの録画
- **MP4/JPG**: ファイル形式

重要なイベント（インシデント録画）が発生した場合は、ビデオまたは写真データを ACE 3.0 アプリまたは外部メモリーにバックアップします。



データの損失や誤動作を防ぐため、microSD™ カードは製品の電源がオフのときのみ抜き差しを行ってください。◀

仕様

項目		説明	
CPU		Quad-core Cortex-A53、最大1008 MHz	
メモリー		DDR3 512 MB (32ビット) /NAND 512 MB	
解像度		QHD 2560 x 1440 p (30 fps) FHD 1920 x 1080 p (30 fps) 日本向け 27.5 fps	
G センサー		3 軸加速度センサー/加速範囲 ±4g	
メモリー カード		UHS-I 32GB / 64GB / 128GB	
緊急時電流		スーパー キャパシタ	
GPS		3GNSS (GPS、GLONASS) 、同時 GNSS の数: 3	
インターフェース		<ul style="list-style-type: none"> ■ AV-IN 端子: リアカメラ ■ USB: 大容量記憶装置のみ 	
動作電圧		12 V	
動作/保管温度		-30°C ~ 80°C	
Bluetooth	標準	Bluetooth V5.0、BLE	
	周波数範囲	2402 MHz ~ 2480 MHz	
	チャンネル数	40	
WIFI	周波数	2.4 GHz RF 規格	5 GHz RF 規格
	標準	IEEE 802.11b/g/n	IEEE 802.11a/n
	周波数範囲	2.400 GHz ~ 2.497 GHz	5.15 GHz ~ 5.25 GHz
	チャンネル数	1 ~ 11 (USA) 1 ~ 13 (ヨーロッパ、韓国、中国)	36 ~ 48 チャンネル

項目		説明	
	送信出力	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 802.11b/11M: 13 dBm ± 1.5 dB ▪ 802.11g/54M: 13 dBm ± 1.5 dB ▪ 802.11n/MCS7: 11 dBm ± 1.5 dB 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 802.11a/54M: 13 dBm ± 2 dB ▪ 802.11n/MCS7: 12 dBm ± 2 dB



香港の場合：地元当局が禁止する WIFI 5150-5350MHz のオプションには接続しないでください。◀

電気機器の廃棄

電気および電子機器の廃棄に関する欧州指令 2012/19/EC および該当する国法に従い、古い電気機器は別途収集し、環境に優しい方法でリサイクルする必要があります。ゴミ箱にXが付いている記号が製品または付属のドキュメントにマークされている場合は、その使用を終了する際に一般廃棄物とは別に処分する必要があります。これらの材料の廃棄とリサイクルについては、製品を最寄りの回収場所またはリサイクリングボックスに持ち込むか、資格のある認定ディーラーまたは現地の廃棄物処理会社に正しい廃棄方法と近くのリサイクル場所に関する情報を確認してください。

FCC ステートメント

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は、次の2つの条件に従うものとします。

- (1) 本機器が有害な障害を生じないこと、
- (2) 本機器およびそのアクセサリに対して、望ましくない動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、本機器およびそのアクセサリが受信したあらゆる干渉を受け入れること。

本機器は、FCC 規則のパート 15 に従い、クラス B デジタル デバイスの制限を満たすことが試験され確認されています。これらの制限は、住宅地での使用において、有害な干渉が生じないように適切に保護する目的で設けられています。本装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすおそれがあります。ただし、特定の設置状況において、干渉が発生しないことを保証するものではありません。本装置がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしているかどうかは、機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーには、次のうちの複数の方法で干渉を解消することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに本装置を接続する。
- ディーラーまたは経験のあるラジオ/テレビ技術者に相談する。



コンプライアンスについてメーカー（または責任者）によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、装置の運用に関するユーザーの権限が無効になる可能性があります。◀

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

